

高知くらしの護身術

295

サクラサイト

迷惑メール返信しない

(2013年8月20日掲載原稿)

最近、芸能人を装ったサクラサイトの運営業者の逮捕や、被害者への損害賠償を命じる高裁判決についての報道もありましたが、悪質な出会い系サイトの手口は巧妙になり、被害額も高額になっていますので、引き続き注意が必要です。

被害の多くは、コミュニティーサイトの交流機能や迷惑メールがきっかけとなっています。サイト業者は、メール交換を一定期間無料にしており、サクラと思われる人物が、メールすることに抵抗感がなくなるように仕向けます。メールを断れない気持ちにさせて、現金振り込みやクレジットカード、電子マネー、コンビニ決済など複数の決済方法で、メール交換に必要なポイントの購入を続けさせた結果、消費者が気付かぬうちに、被害金額が数十万から数百万円に達することもあります。トラブルを避けるために、きっかけとなる迷惑メールなどには絶対に返信しないようにしましょう。

特に「お金をあげる」「タレントなどの著名人と会える」など、本当かどうか確認できない相手とのメール交換はしないことが大切です。

また、サイトの利用が有料となる時点で、やり取りの内容の真偽や相手が確認できない場合は、利用を中止しましょう。「後でお金を返すから」などとメール交換の相手から言われるケースもありますが、将来お金を得られることを前提とした支払いはしてはいけません。

トラブルにあったと感じたり、不安に思ったりすることがあれば、すぐに最寄りの消費生活センターや市町村窓口にご相談してください。